

学校だより

みそら

学校教育目標 「みんな なかよく たくましく」
～未来に向かって、夢と希望を持てるみそらの子～



令和8年1月30日
令和7年度2月号

四街道市立みそら小学校
在籍児童 106名
TEL : 043(432)1500
(家庭数配付)

今の取り組みが きっとつながる！

～ 目標に向かって努力できる子どもたちに ～ 校長

一年の中で最も寒いとされる大寒の時期を迎えていますが、2月3日の節分を前に、固く結んでいた木の芽が少しずつ膨らんできました。一面が枯れ草に覆われて生命活動を止めているように見える野原でも、土の中では植物が芽吹く準備を進め微生物の活動もゆっくりと再編されていることでしょう。自然界では、この時期に春への準備が確実に進んでいます。

学校の教育活動ではありませんが、1月25日（日）にみそら自治会の皆様が本校の敷地内にある防災倉庫の確認を行いました。災害は、いつ発生するかもしれません。予告なしに襲ってくることも考えられます。未来への備えとして行うものでしたので、私も参加させていただきました。

災害への備えということでは、2011年3月11日に発生した東日本大震災からも教訓を得ることができます。それまでに経験したことがない大きな揺れと津波に襲われた時に何が起きていたのか。「津波警報が出されてもこれまでは大丈夫だった」という先入観や思い込みによって、すぐに避難しない大人もいたそうですが、子どもたちは高台に向かって逃げたといいます。そして、すぐの避難のためらうお年寄りの方に「避難しましょう」と声をかけ、手を引いてあげたこともあったといいます。避難訓練は、全国の学校で行っていると思いますが、その意義をとらえ自分事として向き合うことができているかどうかの違いがとても大きいと思います。

学校では、それぞれの学年が進級に向けて準備を進める時期となります。今の学年での取り組みをまとめるだけでなく、次の学年に向けて「こんなふうになりたい」「こんなことができるようになりたい」という向上心を持って取り組んでほしいと思います。しかし、取り組みによる変化を見たいと思っても、成果が目に見えるものとして得られるとは限りません。たとえ目に見える形であられるものであっても、だいぶ時間がたってからあらわれてくることもあるでしょう。子どもによっては、自分自身がどのように変化・成長したのかがすぐに確認できている場合もあることでしょう。結果がすぐにあらわれない時は、大人が取り組みを見て励ましていくことがより大切になります。

子どもが何かに取り組んだという事実は、間違いなく明日（未来）につながる軌跡となります。2月も子どもの成長を図るため、教育活動を推進してまいります。保護者の皆様・地域の皆様のご協力をお願いいたします。



1月25日 防災倉庫確認をされた自治会の皆様



1月15日(木)から19日(月)にかけて、子どもたちと本を結びつける図書館の行事「1年生ぬいぐるみおとまり会」を開きました。自分のお気に入りのぬいぐるみと一緒に図書館に来て、お話会に参加し、ぬいぐるみはそのまま図書館に泊まります。そして、ぬいぐるみを迎えに再び図書館に来たときに本を借りて帰るのです。おとまり会の期間中にも、自分のぬいぐるみの様子を見に図書館に足を運ぶ子どもたちの姿が見られました。

お知らせ



○新タブレットPCについて

- ・2月にタブレットPCが新しくなります。詳細については、後日別紙にてお知らせいたします。
- ・パスワードについては、今後より適切に管理をしていくために学校で用意をさせていただきます。

○安全・安心な学校づくりのために

児童昇降口軒下の天井

児童昇降口軒下の天井板については、今後の落下を防ぐために冬休み中にすべて取り外しました。現在は、右の写真のようにすっきりとした状態になっています。



通用口付近の階段

多くの児童が登下校で利用している通用口付近の階段ですが、破損箇所が目立つようになってきました。2月末～3月に2～3週間程度で補修工事を行う予定です。階段の片側は通れるように、半分ずつ工事を進めます。

○千葉県スクールカウンセラー(本校勤務)【保護者・児童の相談にのります】

先生 年間17回 (9:45～16:30)

(今後は 2/13(金) 3/9(月)) ※2/27(金)はお休みとなりました。

※ご希望のある場合、みそら小教頭まで連絡ください。



「不登校に関する市や県からの情報や相談機関はこちらをご覧ください」
四街道市青少年育成センター ホームページ

<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/smph/kurashi/shisetsu/yakushopub/yseishonen.html>

